



文部科学省委託事業

気候変動リスク情報創生プログラム

平成26年度公開シンポジウム

気候変動の リスクを知る

参加
無料

～ 地球の反応、身近な変化 ～

日 時

平成26年9月30日(火)

13:30～17:30(開場13:00)

場 所

一橋大学一橋講堂(学術総合センター内)

東京都千代田区一ツ橋2-1-2

■東京メトロ半蔵門線、都営地下鉄三田線、都営地下鉄新宿線
神保町駅下車 A9出口から徒歩4分

■東京メトロ東西線
竹橋駅下車 1B出口から徒歩4分

主 催

独立行政法人海洋研究開発機構

お問い合わせ先

海洋研究開発機構

sousei_info@jamstec.go.jp

TEL: 045-778-5739 FAX: 045-778-5497

講 演

■ 陸から大気を通して海へと運ばれるミネラル
大気化学は「アイアンシェフ」

伊藤 彰記 海洋研究開発機構 主任研究員

■ 生態系からみる気候変動

羽島 知洋 海洋研究開発機構 特任研究員

■ 洪水や浸水・氾濫を予測する技術と温暖化による影響評価

立川 康人 京都大学大学院 工学研究科 教授

■ 気候変動に灌漑や農業はどの程度耐えられるか

増本 隆夫 農研機構 農村工学研究所 資源循環工学研究領域 領域長

パネルディスカッション

■ 今後の地球温暖化研究の在り方について

コーディネーター 住 明正 文部科学省技術参与 国立環境研究所 理事長

パネラー

高村 ゆかり 名古屋大学大学院 環境学研究科 教授

木本 昌秀 東京大学大気海洋研究所 副所長 教授

河宮 未知生 海洋研究開発機構 戦略研究開発領域 プロジェクト長

事前登録

<http://www.jamstec.go.jp/sousei/jp/event/sympo/2014/regist.html>

*原則、インターネットからの事前登録となります。

リサイクル適性(A)
このポスターは、資源の循環に
リサイクルできます。